

第 **41** 期

第 2 四半期事業報告書

平成21年 4 月 1 日から

平成21年 9 月30日まで

株式会社 **桑山**

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社第41期上半期（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）における事業概況をとりまとめましたのでご報告申し上げます。

昨年来の先行き不透明な経済環境下の中、企業収益は引き続き減少しており、個人消費も低迷を続け、依然厳しい状況が続いております。

宝飾品業界におきましても、依然消費者の買い控え、販売単価の減少が続くとともに、流通段階での在庫調整も進行中で、引き続き厳しい環境であります。

私たち株式会社桑山は、市場環境悪化への対策として、より機動的な業務遂行のための組織改編を行い、新規事業の開拓強化及び営業活動の効率化を図り、販売費及び一般管理費のコスト削減に取り組み、万全な経営基盤を構築してまいりました。今後も国内はもとより海外市場に向けても総合ジュエリーメーカーとして、さらに多くの皆様方から信頼されるよう、日々の努力を重ねてまいります。

今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年12月

代表取締役社長

桑山 貴洋

事業の概況

事業の経過及び成果

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、海外経済の持ち直しを背景に輸出が増加し、鉱工業生産も増加を示すなど一部の経済指標に持ち直しが見られたものの、企業収益は依然として極めて低水準にあり、雇用情勢も完全失業率が過去最悪となるなど極めて厳しく、雇用者所得も大幅に減少する状況が続いております。個人消費は各種対策の効果から一部耐久消費財に回復が見えたものの、百貨店、スーパーの売上高は低迷を続け、依然として厳しい状況が続いております。

当業界におきましても、先行きの不透明感から消費者の買い控え、販売単価の減少が続き、特に百貨店チャネルや催事販売での宝飾品販売は低迷を続け、また卸売企業でも売上減少のため大幅な経費削減、在庫調整が進行中で、大変に厳しい経営環境であります。

このような情勢のもと、当社グループでは組織改編を実施してより機動的な業務遂行体制を敷き、国内では当社事業開発部をはじめ（株）プリリアンスインターナショナルジャパン等により新規市場の開拓を強化し、在来市場ではシェア拡大に努めつつ不調の市場分野では事業規模を見直し、逆風下の国内市場で効率的な営業活動を展開してまいりました。また海外事業では、当社グループの中国での製造拠点である、無錫金藤首飾有限公司を活用して中国プライダル市場に地歩を固め、さらに広くアジア圏に販路を拡張するダイナミックな事業活動を推進してまいりました。また、生産面におきましては、製造統括拠点である富山工場を中心に、タイ、中国における海外製造拠点との受発注配分の最適化を進め生産効率向上に努める一方、新規導入のカットリング工作機を活用した新製品開発の研究を進め、商品提案力の強化を図りました。さらに経費面では国内・海外販売拠点の効率化、広告・販促費の削減、人員体制の見直しなど販売費及び一般管理費の大幅削減に取り組み、市場環境の悪化を見据えた対策を着実に実行してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績としましては、売上高は貴金属地金相場の前年に対する大幅下落による製品販売価格の減少、さらに国内在来チャネルの市場規模の縮小から、108億14百万円（前年同期比4.9%減）となりましたが、新規事業や海外事業が好調に推移して、また経費削減

が奏功して営業利益は5億47百万円（前年同期は営業損失1億18百万円）、経常利益は5億43百万円（前年同期は経常損失1億62百万円）となり、四半期純利益は4億77百万円（前年同期は四半期純損失2億86百万円）の大幅改善となりました。

対処すべき課題

今後の状況に関しましては、ゆるやかな景気の持ち直しが期待されるものの、世界景気の下振れ懸念や国内での雇用情勢の一層の悪化、円高・株価下落なども危惧され、回復への道程は依然として不透明です。当業界におきましても、消費者の買い控えや販売単価減少が続き、厳しい市場環境が続くものと予測されます。

こうした市場環境のもと、当社グループでは営業活動においては、当社グループの強みを生かしたカットリング、マシンチェーンの強化による在来市場でのシェア拡大と新市場の開拓、海外市場の深耕を進めてまいります。同時に市場環境の悪化から与信管理への一層の配慮を加え、また経費削減、商品在庫・貴金属地金在庫の効率化にも弛まず取り組んでまいります。製造活動においては、引き続き自動化の推進による生産効率の向上、及び検品体制強化による品質の維持・向上にも注力してまいります。

以上のように大変厳しい市場環境ではありますが、国内外の製造拠点、販売拠点、関連会社のそれぞれの強みを生かし、新しい業務遂行体制のもと当社グループのシナジーを発揮することで事業の着実な発展を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	期 別	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日現在)	前第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日現在)
資 産 の 部			
流 動 資 産			
現金及び預金		3,396,089	2,492,089
受取手形及び売掛金		3,274,409	3,879,573
たな卸資産		10,578,593	11,490,522
その他		211,652	615,759
貸倒引当金		△ 23,833	△ 15,795
流動資産合計		17,436,912	18,462,149
固 定 資 産			
有 形 固 定 資 産			
建物		1,299,594	1,418,021
土地		5,052,103	5,067,367
その他		542,910	627,339
有形固定資産合計		6,894,608	7,112,728
無 形 固 定 資 産			
のれん		153,367	117,029
その他		929,332	958,536
無形固定資産合計		1,082,699	1,075,565
投 資 そ の 他 の 資 産			
投資有価証券		1,017,584	1,178,997
その他		877,261	1,409,234
貸倒引当金		△ 116,651	△ 291,325
投資その他の資産合計		1,778,193	2,296,905
固定資産合計		9,755,502	10,485,199
資 産 合 計		27,192,415	28,947,349

(注) 1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(当第2四半期連結会計期間末) (前第2四半期連結会計期間末)

2. 有形固定資産の減価償却累計額	4,467,931千円	4,563,501千円
3. 担保に供している資産		
現金及び預金	-千円	500,000千円
建物	743,695千円	785,604千円
土地	4,915,144千円	4,915,144千円
投資有価証券	425,606千円	469,343千円
その他	-千円	15,113千円
計	6,084,445千円	6,685,205千円

(単位：千円)

科 目	期 別	当第2四半期連結会計期間末	前第2四半期連結会計期間末
		(平成21年9月30日現在)	(平成20年9月30日現在)
負債の部			
流動負債			
支払手形及び買掛金		1,058,122	1,188,074
短期借入金		10,411,000	9,969,617
一年内返済予定長期借入金		820,138	847,788
一年内償還予定社債		902,000	300,000
未払法人税等		122,215	22,010
賞与引当金		53,400	112,300
その他		301,499	301,118
流動負債合計		13,668,375	12,740,907
固定負債			
社債		147,000	800,000
長期借入金		1,305,192	1,707,441
役員退職慰勞引当金		397,102	374,300
その他		98,196	22,704
固定負債合計		1,947,490	2,904,445
負債合計		15,615,865	15,645,352
純資産の部			
株主資本			
資本金		3,013,529	3,013,529
資本剰余金		2,944,369	2,944,369
利益剰余金		5,606,890	7,191,563
自己株式		△ 206,287	△ 205,538
株主資本合計		11,358,501	12,943,923
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金		141,422	134,900
繰延ヘッジ損益		△ 5,715	-
為替換算調整勘定		81,883	222,761
評価・換算差額等合計		217,590	357,661
少数株主持分		457	410
純資産合計		11,576,549	13,301,996
負債・純資産合計		27,192,415	28,947,349

(当第2四半期連結会計期間末) (前第2四半期連結会計期間末)

左記に対する債務

短期借入金	4,097,600千円	3,689,800千円
一年内返済予定長期借入金	650,402千円	707,788千円
長期借入金	1,077,047千円	1,407,441千円
計	5,825,049千円	5,805,029千円

上記の他地金リース債務

	548,190千円	1,791,180千円
4. 保証債務	1,463千円	2,001千円
5. 自己株式	363,215株	361,075株
	(206,287千円)	(205,538千円)

四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	当第2四半期連結累計期間	前第2四半期連結累計期間
		(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
売 上 高		10,814,278	11,365,910
売 上 原 価		7,776,923	9,170,233
売 上 総 利 益		3,037,355	2,195,676
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		2,489,456	2,314,555
営業利益又は営業損失(△)		547,899	△ 118,878
営 業 外 収 益		86,129	64,793
営 業 外 費 用		90,359	108,289
経常利益又は経常損失(△)		543,668	△ 162,374
特 別 利 益		57,902	19,057
特 別 損 失		15,285	244,189
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)		586,286	△ 387,506
法人税、住民税及び事業税		109,359	6,050
法人税等調整額		△ 461	△ 106,906
差 引		108,897	△ 100,856
少数株主損失(△)		△ 20	△ 270
四半期純利益又は四半期純損失(△)		477,409	△ 286,379

(注) 1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(当第2四半期連結累計期間) (前第2四半期連結累計期間)

2. 営業外収益のうち主要項目		
受 取 利 息	6,950千円	6,945千円
受 取 配 当 金	12,907千円	13,407千円
3. 営業外費用のうち主要項目		
支 払 利 息	82,183千円	91,177千円
4. 特別利益のうち主要項目		
固定資産売却益	83千円	18,172千円
賞与引当金戻入額	53,312千円	-千円
貸倒引当金戻入益	4,507千円	870千円
5. 特別損失のうち主要項目		
固定資産売却損	572千円	-千円
投資有価証券評価損	14,168千円	137,791千円
たな卸資産評価損	-千円	41,126千円
不正損失	-千円	65,084千円

役 員

(平成21年9月30日現在)

代表取締役会長	桑	山	征	洋
取締役副会長	相	原	信	雄
代表取締役社長	桑	山	貴	洋
専務取締役	神	永	幸	三
常務取締役	小	林	勇美	雄
取締役	矢	野	俊	彦
常勤監査役	内	山	浩	一
監査役	大	石		豊
監査役	窪	田	久	信
監査役	松	田	良	行

執 行 役 員

(平成21年9月30日現在)

執行役員	松	本		秀
執行役員	大	黒	泰	義

会 社 の 概 況

(平成21年 9月30日現在)

設 立	昭和45年 4月14日
資 本 金	3,013,529,087円
発行済株式総数	10,331,546株
株 主 数	1,382名
従 業 員 数	264名 (他にパート社員等75名がおります。)

主要な営業所および工場

- ①本社・営業部 東京都台東区
- ②支店 山梨県甲府市、大阪府大阪市、
福岡県福岡市
- ③工場 富山県魚津市
- ④卸店舗 東京都台東区他合計 3 ヲ所

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
期末配当金	毎年3月31日現在の株主名簿および実質株主名簿に記載または記録されている株主にお支払いいたします。
中間配当金	取締役会の決議により9月30日現在の株主名簿に記載または記録されている株主にお支払いいたします。
公告方法	電子公告により、当社ホームページ (http://www.kuwayama.co.jp/) に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告によることが出来ないときは、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店

MEMO



A series of horizontal dashed lines providing a template for writing a memo.

